

第152回 日商簿記検定試験 3級 一商業簿記一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

第1問 仕訳問題

1. 建物および土地の固定資産税を支払った場合には、「租税公課（費用）」として処理する。なお、「未払金（負債）」に計上することなく「当座預金（資産）」口座から振り込んでいる点に注意が必要である。

(借)	租 税 公 課	500,000	(貸)	当 座 預 金	500,000
-----	---------	---------	-----	---------	---------

2. かねて振り出していた手形は「手形借入金（負債）」として処理されているため、手形借入金を減少させ、「当座預金（資産）」からの引落しであるため、当座預金を減少させる。

(借)	手 形 借 入 金	1,000,000	(貸)	当 座 預 金	1,000,000
-----	-----------	-----------	-----	---------	-----------

3. 従業員の旅費は、「旅費交通費（費用）」で処理し、代金の一部は概算払いしているため、「仮払金（資産）」で処理しているものを取り崩す。また、不足額は指示通り「未払金（負債）」で処理する。

(借)	旅 費 交 通 費	75,000	(貸)	仮 払 金	50,000
			(〃)	未 払 金	25,000

4. 株式を発行し、代金は普通預金口座に預け入れられたため「普通預金（資産）」で処理する。また、株式の発行は、株式会社の元手であるため、「資本金（純資産）」で処理する。

(借)	普 通 預 金	1,500,000	(貸)	資 本 金	1,500,000
-----	---------	-----------	-----	-------	-----------

5. 事務用機器は「備品（資産）」で処理し、コピー用紙は「消耗品費（費用）」で処理する。

(借)	備 品	550,000	(貸)	普 通 預 金	555,000
(〃)	消 耗 品 費	5,000			

第2問 補助簿の選択

問1 指定日の補助簿の選択

指定された日付の補助簿は下記のように選択する。

2日	(借)	買 掛 金	20,000	(貸)	仕 入	20,000
		買掛金元帳			仕入帳 + 商品有高帳	

16日	(借)	土 地	5,598,000	(貸)	当 座 預 金	5,400,000
		固定資産台帳			当座預金出納帳	
				(〃)	現 金	198,000
					現金出納帳	

※ 土地： $¥30,000 \times 180\text{m}^2 + ¥198,000 = ¥5,598,000$

18日	(借)	前 受 金	40,000	(貸)	売 上	450,000
					売上帳 + 商品有高帳	
	(〃)	売 掛 金	413,000	(〃)	現 金	3,000
		売掛金元帳			現金出納帳	

25日	(借) 貸倒引当金	160,000	(貸) 売掛金	370,000
			~~~~~ 売掛金元帳	
	(〃) 貸倒損失	210,000		

**問2** 固定資産売却損益

¥36,000 × 180m² - ¥5,598,000 (取得原価) = ¥882,000 (売却益)

**第3問** 残高試算表の作成

1日	(借) 当座預金	303,000	(貸) 貸付金	300,000
			(〃) 受取利息	3,000
	※ ¥300,000 (貸付金) × 4% × 3か月 / 12か月 = ¥3,000			
2日	(借) 仕入	240,000	(貸) 前払金	75,000
			(〃) 買掛金	165,000
	※ 買掛金: ¥240,000 (仕入金額) - ¥75,000 = ¥165,000			
3日	(借) クレジット売掛金	576,000	(貸) 売上	600,000
	(〃) 支払手数料	24,000		
	※ 支払手数料: ¥600,000 × 4% = ¥24,000 クレジット売掛金: ¥600,000 - ¥24,000 = ¥576,000			
5日	(借) 買掛金	180,000	(貸) 支払手形	180,000
6日	(借) 所得税預り金	20,000	(貸) 現金	20,000
8日	(借) 差入保証金	320,000	(貸) 当座預金	480,000
	(〃) 支払手数料	160,000		
12日	(借) 仕入	390,000	(貸) 支払手形	390,000
13日	(借) 受取手形	200,000	(貸) 売上	200,000
16日	(借) 支払手形	250,000	(貸) 当座預金	250,000
19日	(借) 当座預金	780,000	(貸) クレジット売掛金	780,000
20日	(借) 給料	300,000	(貸) 所得税預り金	15,000
			(〃) 当座預金	285,000
	※ 当座預金: ¥300,000 (給料) - ¥15,000 (所得税預り金) = ¥285,000			
21日	(借) 当座預金	470,000	(貸) 受取手形	470,000
22日	(借) 水道光熱費	77,000	(貸) 当座預金	437,000
	(〃) 支払家賃	360,000		
	※ 当座預金: ¥77,000 (水道光熱費) + ¥360,000 (支払家賃) = ¥437,000			
26日	(借) 買掛金	220,000	(貸) 当座預金	220,000
27日	(借) 前払金	40,000	(貸) 現金	40,000

### 第4問 伝票の記入

伝票の起票は次のとおりである。なお、解答個所を  にしている。

- (1) 振替伝票の金額が¥500,000と記入済みであるため、振替伝票の借方が「売掛金」となる。そのため、金額を掛取引とする方法によるものと判断する。

入金伝票	
科目	金額
売掛金	50,000

振替伝票			
借方科目	金額	貸方科目	金額
売掛金	500,000	売上	500,000

- (2) 出金伝票に仕入と記入済みであるため、取引を分解する方法であると判断する。

出金伝票	
科目	金額
仕入	30,000

振替伝票			
借方科目	金額	貸方科目	金額
仕入	270,000	買掛金	270,000

### 第5問 財務諸表の作成

決算整理仕訳は以下のとおりである。

#### 1. 現金実査

(借) 通信費	2,100	(貸) 現金	4,000
(〃) 雑損	1,900		

◆ 通信費：¥62,000（決算整理前残高試算表通信費）＋¥2,100＝¥64,100

#### 2. 掛代金の入金

##### (1) 誤っている仕訳

(借) 当座預金	26,000	(貸) 売掛金	26,000
----------	--------	---------	--------

##### (2) 本来の正しい仕訳

(借) 当座預金	62,000	(貸) 売掛金	62,000
----------	--------	---------	--------

##### (3) 修正仕訳：(2)-(1)

(借) 当座預金	36,000	(貸) 売掛金	36,000
----------	--------	---------	--------

◆ 売掛金：¥491,000（決算整理前残高試算表売掛金）－¥36,000＝¥455,000

#### 3. 水道光熱費の引落とし

(借) 水道光熱費	3,500	(貸) 当座預金	3,500
-----------	-------	----------	-------

◆ 当座預金：¥577,000（決算整理前残高試算表当座預金）＋¥36,000（2.）

－¥3,500＝¥609,500

◆ 水道光熱費：¥41,000（決算整理前残高試算表水道光熱費）＋¥3,500＝¥44,500

#### 4. 貸倒引当金の設定

(借) 貸倒引当金繰入	8,800	(貸) 貸倒引当金	8,800
-------------	-------	-----------	-------

※ ¥455,000（修正後売掛金）×2%－¥300（決算整理前残高試算表売掛金）＝¥8,800

◆ 貸倒引当金：¥300（決算整理前残高試算表貸倒引当金）＋¥8,600＝¥9,100

5. 売上原価の算定

計算の便宜上「売上原価」勘定で売上原価の算定を行う。

(借) 売上原価	200,000	(貸) 繰越商品	200,000
(借) 売上原価	3,000,000	(貸) 仕入	3,000,000
(借) 繰越商品	174,000	(貸) 売上原価	174,000

- ◆ 売上原価：¥200,000 (決算整理前残高試算表繰越商品)  
 $+ ¥3,000,000$  (決算整理前残高試算表仕入)  $- ¥174,000 = ¥3,026,000$

6. 備品の減価償却

(借) 減価償却費	150,000	(貸) 備品減価償却累計額	150,000
-----------	---------	---------------	---------

- ※ ¥1,200,000 (決算整理前残高試算表備品) ÷ 8年 (耐用年数) = ¥150,000
- ◆ 備品減価償却累計額：¥375,000 (決算整理前残高試算表備品減価償却累計額)  
 $+ ¥150,000 = ¥525,000$

7. 消費税の処理

(借) 仮受消費税	440,000	(貸) 仮払消費税	240,000
		(〃) 未払消費税	200,000

- ※ 未払消費税：¥440,000 (決算整理前残高試算表仮受消費税)  
 $- ¥240,000$  (決算整理前残高試算表仮払消費税) = ¥200,000

8. 未払利息の計上

(借) 支払利息	8,000	(貸) 未払利息	8,000
----------	-------	----------	-------

- ※ ¥400,000 (決算整理前残高試算表借入金) × 6%  
 $\times 4$ か月 (X1年12月～X2年3月) /12か月 = ¥8,000
- ◆ 支払利息：¥12,000 (決算整理前残高試算表支払利息) + ¥8,000 = ¥20,000

9. 前払家賃の計上

(借) 前払家賃	25,000	(貸) 支払家賃	25,000
----------	--------	----------	--------

- ※ ¥150,000 (6か月分家賃) × 1か月 (X2年4月) /6か月 (X1年11月～X2年4月) = ¥25,000
- ◆ 支払家賃：¥300,000 (決算整理前残高試算表支払家賃)  $- ¥25,000 = ¥275,000$